



げろ

議会だより

Gifu ebooks

下呂市
議会だより
電子書籍は
こちら



TOPICS

- 新体制でスタート(正副議長就任あいさつ・委員会構成・活動方針)
- 4月臨時会・6月定例会報告(審議結果)、常任委員会報告(審査結果)、一般質問(内容紹介)
- 令和7年度政務活動費の交付実績、まち・基盤づくり常任委員会 管内視察報告
- 下呂温泉街整備特別委員会、濃飛横断道・リニア特別委員会 報告
- 議会カフェ(地域の課題を考える場)開催告知、9月定例会日程

No. **89**

令和8年 8月1日

表紙
の
写
真

【下呂市議会へようこそ! 金山小学校6年生が議場見学】

7月1日、金山小学校6年生32名が社会科校外学習で議場を訪れました。児童たちは市議会の役割を動画で学んだ後、議長や議員の席に座って模擬議会を体験しました。児童から「税金は何に使われているか」「いま問題となっていることは何か」といった質問があり、議長らが丁寧に回答しました。児童たちは、普段何気なく通う学校や身近な公園も、市議会で真剣に議論された結果であることを実感し、地方自治の仕組みを深く学ぶ有意義な時間となりました。

下呂市議会 新体制でスタート

下呂市議会副議長に就任いたしました田中喜登です。

副議長の第一の職務は、議会の代表である議長を補佐し、必要に応じて代理として様々な会議等に出席すること、そして議会運営が円滑に行われるよう執行部との調整を図ることであると認識しております。また、広域的なインフラ整備等を着実に進めていくため、近隣市町村の議会と連携・調整を行っていくことも重要な役割と考えます。

二元代表制の一翼を担う議会にとって、市民の皆さまの声を市政に反映させることは最も重要な使命の一つです。広報・広聴活動を通じて皆さまの声にしっかりと耳を傾け、具体的な政策提言へとつなげてまいります。令和3年3月に制定された「下呂市議会基本条例」の前文および第一条の理念を常に念頭に置き、市民の皆さまの負託に応える議会を実現し、市民福祉の向上と下呂市政の発展に寄与できるよう、全力を尽くしてまいります。



副議長
田中喜登

下呂市議会議長に就任いたしました尾里集務です。

私は、下呂市をさらに良いまちへと発展させていくためには、何よりも市民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、その思いを市政へと確実につなげていくことが重要であると考えております。地域ごとの課題や将来への不安に丁寧に向き合い、市民の皆さまに寄り添う議会運営を徹底してまいります。

現在、下呂市は「人口減少」という大きな課題に直面しております。若い世代の流出や様々な分野での担い手不足は、地域の活力に直結する重要な課題です。これに対し、子育て支援の充実、移住定住の促進、魅力ある働く場の確保など、総合的な取り組みを議会の立場から強力に後押ししていく所存です。

また、本市の基幹産業である農業や林業におきましても、担い手不足や高齢化が深刻化しております。これらの分野をしっかりと支え、次世代へと確かな形で継承していくことは、地域の持続可能性を高めるうえで極めて重要です。現場の生の声を真摯に受け止め、実効性のある支援策の実現へと結びつけてまいります。

市民の皆さまに信頼される「開かれた議会」を実現し、下呂市の明るい未来のために全力を尽くすことをお誓い申し上げ、ご挨拶いたします。



議長
尾里集務

令和8年度 委員会構成表 (令和8年4月30日～)

◎委員長 ○副委員長

特 別 委 員 会				常 任 委 員 会			議会運営委員会 (7名)
広報広聴 (5名)	議会改革 (7名)	濃飛横断道・リニア (7名)	下呂温泉街整備 (13名)	予算決算 (13名)	まち・基盤づくり (7名)	くらし・人づくり (7名)	
◎桂川 融己 ○田口 琢弥 田中 喜登 鷺見 昌己 下平裕次郎	◎桂川 融己 ○鷺見 昌己 今井 政良 中島ゆき子 田口 琢弥 高井 範和 下平裕次郎	◎鷺見 昌己 ○森 哲士 今井 政良 田口 琢弥 加藤 久人 桂川いずみ 大西 尚子	◎田口 琢弥 ○桂川 融己 議長を除く全員	◎中島ゆき子 ○高井 範和 議長を除く全員	◎田口 琢弥 ○森 哲士 中島 達也 中島ゆき子 田中 喜登 桂川いずみ 大西 尚子	◎鷺見 昌己 ○高井 範和 今井 政良 尾里 集務 加藤 久人 桂川 融己 下平裕次郎	◎今井 政良 ○加藤 久人 中島 達也 中島ゆき子 田口 琢弥 鷺見 昌己 桂川いずみ

※なお広報広聴特別委員会の正副委員長については、7月15日に交代があり上記の議員が就任しています。

各委員会の活動方針

◆議会運営委員会

当委員会は、市民の皆さまにとって分かりやすく、信頼される議会を目指し、定例会・臨時会の会期や議案の取り扱いなど、議会運営全般に関する効率化と公正な意見調整を行います。

また、市民の皆さまや団体等から寄せられる請願や要望について、慎重に協議し、議事運営へと反映させる開かれた議会の実現に努めます。

◆くらし・人づくり常任委員会

当委員会は、公共交通、教育・子育て、福祉・医療、商工業の活性化、地域づくりなど、市民の皆さまの暮らしと人づくりを支える分野を所管しています。

今年度は、「誰もが利用しやすい公共交通」「これからの学校教育環境」「地域の活力づくり」を重点テーマとして位



置付け、政策提言に向け集中的に取り組みます。

また、「持続可能な地域医療」と「福祉サービス向上」は、市民の皆さまの命と暮らしを支える最重要課題として、引き続き継続的な検証と議論を深めていきます。

視察や勉強会、市民・関係団体との意見交換を重ねながら、現場の声を丁寧を受け止め、地域の実情に即した政策提言につなげていきます。

◆まち・基盤づくり常任委員会

当委員会は、農林・環境、観光・文化、道路・上下水道等基盤整備、防災など、皆さまのまちと基盤づくりを支える分野を所管しています。

今年度は「危機管理」「環境」「観光」「農林業」の4つを重点項目に掲げ、集中して取り組みます。

地域の関係団体の皆さまとの意見交換会や視察を重ね、現場の課題を的確に把握していきます。皆さまの「生の声」を、暮らしの向上につながる政策提言としてカタチにできるよう活動していきます。

◆予算決算常任委員会

当委員会は、9月の「決算審査」において、市の財政が健全か、予算と実績に大きな乖離はないか、事業の成果がしっかりと出ているかを検証します。



また、3月の「新年度

予算審査」では、市長の施政方針や総合計画に沿った予算配分がされているか、基金の積立・取り崩しが妥当であるかを厳しくチェックします。

さらに、必要に応じて出される「補正予算の審査」では、予算要求の理由が明確であるか、緊急性や必要性があるか、財源は適切に確保されているかを確認します。

このように、下呂市議会基本条例に基づき、決算の検証や政策に関する予算の確認などを確実に行います。そのうえで、明らかになった課題を「政策提言」として市長に届けることで、次の予算へと反映させていきます。

◆下呂温泉街整備特別委員会

特別委員会

下呂温泉街の玄関口である駅周辺整備と旧下呂温泉病院跡地利用、令和5年の「歴史的資源を活用した観光まちづくり事業化支援事業」から引き継がれている歴史的資源を活用した景観の形成ならびに新たな滞在拠点・交流拠



点の整備について、市民の皆さまの意見を反映すべく多角的に審査し、将来にわたる下呂温泉街の魅力向上と持続可能なまちづくりに向け、活発な議論を行い、積極的に提言していきます。

◆濃飛横断道・リニア特別委員会

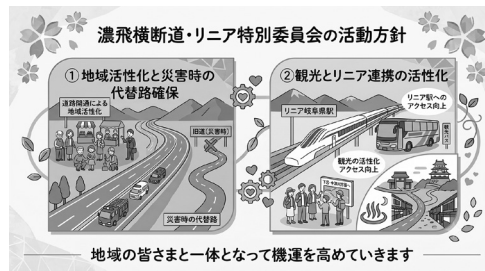
濃飛横断自動車道は、下呂市と郡上市・中津川市を結ぶ重要な道路です。地域経済や観光の活性化、災害時の代替路確保、リニア岐阜県駅へのアクセス向上など、私たちの暮らしに大きな効果をもたらします。

しかし、「下呂・中津川間」は現在も計画段階にとどまっています。リニア開業を見据えた早期事業化はもちろん、全線開通までの間は、現道の拡幅や雨量規制区間の解消など、身近な交通の安全と利便性を高める取り組みも必要です。

昨年度は下呂市・中津川市・郡上市・東白

川村の三市一村議会が連携し、国へ合同要望を行いました。下呂・中津川間を30分で結ぶ自動車専用道路の早期実現に向け、当委員会は今後も国や県へ強く働きかけます。

地域の皆さまと一体となって機運を高め、下呂・中津川間の早期事業化を目指していきます。



◆議会改革特別委員会

複雑化する地域課題や人口減少に対応し、市民の皆さまの声をしっかりと市政に反映させるため、時代の変化に応じた「議会改革」を進めています。

今年度、当委員会では、「伝える議会」「議論する議会」を柱に、次のことに取り組みます。

● 一般質問における「一問一答方式」の本格実施と、広報・広聴活動の充実

● 皆さまから寄せられた課題を議会全体で共有し、継続的に調査・検討する体制づくり

● 議員の資質と議会への信頼を高めるための、「政治倫理条例」の制定と運用の整理

● 市長ら行政側と適切な緊張関係を保ちながら、より良い政策に向けた建設的な議論ができる環境づくり

「議会で何を議論し、どう決めているのか」を皆さまにわかりやすくお伝えし、より身近で開かれた議会、信頼される議会の実現を目指して、引き続き改革に取り組んでいきます。



◆広報広聴特別委員会

今年度の議会広報広聴活動は、「誰もが『アクセスしやすい市議会』へ」をスローガンに掲げ、「地域」「学校」「情報」の3つの視点から、市民の皆さまとのもっとつながる下呂市議会を目指します。

「地域へのアクセス」

皆さまとのフリートークを主とした「議会カフェ」や、具体的なテーマを設定する「出前ヒアリング」を充実させます。広報広聴の機会を増やし、皆さまの声を行政へ届けていきます。

「学校へのアクセス」

子どもたちを対象に、議会見学の受け入れや出前授業を行います。若い世代が、これからの下呂市を考えられる機会を作っていきます。

「情報へのアクセス」

より読みやすい「議会だより」を目指すと共に、動画やホームページを活用し、知りたい情報にいつでも、簡単にたどり着ける環境を追求します。

市民の皆さまにとっての「わかりやすさ」を最優先に、いつでも、誰でも「アクセスしやすい議会」を目指していきます。



4月臨時会の報告

4月30日、令和8年第2回下呂市議会臨時会を開催し、アートプロジェクトへの企業版ふるさと寄附金受領分の基金積立てに係る一般会計補正予算と条例改正の専決処分、監査委員の選任、教育委員会委員の任命について審議し、承認および同意しました。

また、議長選挙、副議長選挙を行い、議長に尾里集務議員、副議長に田中喜登議員が選出されました。この他、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員の選任などを行いました。

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議 案 名	付託委員会	審議結果
専決処分の承認について(令和7年度下呂市一般会計補正予算(第18号))	—	承認(全会一致)
専決処分の承認について(下呂市税条例の一部を改正する条例)	—	承認(全会一致)
専決処分の承認について(下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	—	承認(全会一致)
下呂市監査委員の選任について	—	同意(全会一致)
下呂市教育委員会委員の任命について	—	同意(全会一致)

★各上程議案の詳細は、下呂市ホームページをご覧ください。
(右の二次元コードを読み取るとホームページが閲覧できます)



★4月臨時会の議案の提案説明から採決までの映像を動画共有サービス「YouTube」にて視聴できます。

議案審議の詳細
令和8年4月30日
(臨時会本会議)



6月定例会の報告

6月5日から26日までの22日間において、令和8年第3回下呂市議会定例会を開催しました。

初日には、コミュニティ助成事業採択に伴う一般会計補正予算の専決処分、北部学校給食センター給食配送車の更新に係る財産の取得について審議し、承認および可決しました。

また、最終日には、条例改正、一般会計・特別会計・企業会計に係る補正予算について審議し、可決しました。

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議 案 名	付託委員会	審議結果
専決処分の承認について(令和8年度下呂市一般会計補正予算(第1号))	—	承認(全会一致)
財産の取得について	—	可決(全会一致)
下呂市印鑑条例の一部を改正する条例について	くらし・人づくり 常任委員会	可 決 (全会一致)
下呂市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例及び下呂市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例について		

★各上程議案の詳細は、下呂市ホームページをご覧ください。
(右の二次元コードを読み取るとホームページが閲覧できます)



○（引き続き）全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議 案 名	付託委員会	審議結果
下呂市介護保険条例の一部を改正する条例について	くらし・人づくり 常任委員会	可 決 (全会一致)
下呂市飛騨小坂ふれあいの森条例の一部を改正する条例について		
下呂市元気でつらつ増進施設条例の一部を改正する条例について	まち・基盤 づくり 常任委員会	可 決 (全会一致)
下呂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について		
令和8年度下呂市一般会計補正予算(第2号)	予算決算 常任委員会	可 決 (全会一致)
令和8年度下呂市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)		
令和8年度下呂市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)		
令和8年度下呂市国民健康保険事業特別会計(診療施設勘定)補正予算(第1号)		
令和8年度下呂市水道事業会計補正予算(第1号)		

○全会一致で可決した議案【市長提出議案（最終日追加提出）】

議 案 名	付託委員会	審議結果
令和8年度下呂市一般会計補正予算(第3号)	予算決算 常任委員会	可 決 (全会一致)
令和8年度下呂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)		

○報告案件

議 案 名
令和7年度下呂市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
令和7年度下呂市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

6月定例会の議案審議の詳細

議第69号 【全会一致で可決】

令和8年度下呂市一般会計補正予算(第2号)

【主な補正内容】

●総務管理費

下呂庁舎等管理費臨時 19,407千円増

- カラーサインを導入した、わかりやすく明るい窓口空間の整備

デジタルトランスフォーメーション推進事業 9,759千円増

- 高度デジタル人材の受入事業 1,877千円

- スマート順番案内の構築とオンライン手続の拡充 7,882千円
(国庫補助金 地域未来交付金3,941千円充当)



●保健体育費

体育施設整備事業
湯屋体育館トイレ洋式化
(ウォシュレット整備)
小児用から大人用への転換
工事 4,413千円増



議第74号

【全会一致で可決】

令和8年度下呂市一般会計補正予算(第3号)

【主な補正内容】

- 総務管理費 地域運営組織拠点整備事業 24,460千円増
(国庫補助金 過疎地域持続的発展支援交付金 7,686千円充当)

旧東第一小学校改修工事設計等業務委託料 1,399千円
工事費(1階トイレ改修、グラウンド駐車場整備)
23,061千円



★二次元コードから6月定例会の議案の提案説明から採決までの映像を動画共有サービス「YouTube」にて視聴できます。

議案審議の詳細
令和8年6月5日
(定例会初日)



議案審議の詳細
令和8年6月26日
(定例会最終日)



暮らし・人づくり 常任委員会

6月22日、定例会初日に付託された4議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。
《下呂市飛騨小坂ふれあいの森条例の一部を改正する条例について》

（物価および管理コストの上昇に見合った適正な価格設定ができるように、利用料金の上限を改正するもの）

問 利用料金設定の考え方は。

答 質の高いサービスの提供が重要と考え、料金改定による増収をサービス向上につなげ、利用料金に見合った価値を提供します。また、実際の料金設定

については、改正後の上限額の範囲内で市場の動向や利用状況を考慮しながら決定していきます。



▲飛騨小坂ふれあいの森の新しい施設愛称「のほほんパークひだおさか」

委員会付託
案件の審査内
容を動画共有
サービスYou
Tubeにて視
聴できます。



まち・基盤づくり 常任委員会

6月23日、定例会初日に付託された2議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。
《下呂市元気ではつらつ増進施設条例の一部を改正する条例について》

（下呂上ヶ平サンビレッジのプールにおいて、コースの貸切りを可能とし、利用者の利便性向上を図るため、改正するもの）

問 他の利用者が分かるように「貸切り」等の表示は行うのか。また、事前予約や混雑への対応として、利用人数の制限はあるか。

答 貸切りは6コース中最大3コースとし、ボード等で表示します。人数制限に一律の基準は設けず、既にコースの貸切りを取り入れている金山リバーサイドスポーツセンターを参考に、施設管理者と相談しながら柔軟に対応する方針です。



委員会付託
案件の審査内
容を動画共有
サービスYou
Tubeにて視
聴できます。



予算決算常任委員会

6月24日、定例会初日に審査を付託された5会計の補正予算について審査を行い、また6月26日には、定例会最終日に追加提出され審査を付託された2会計の補正予算について審査しました。審査の結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

《国際芸術祭「下呂アートディスカバリー2026」の開催》

（芸術祭の円滑な運営と誘客効果の最大化を図るための経費を計上）

問 参加アーティストの現状と地域ごとの作品展示箇所は。

答 現在は58組の参加を見込んでいます。作品展示の箇所は、萩原町四美の南飛騨健康増進センターエリア内と、小坂町の旧湯屋小学校に加え、下呂温泉街に2箇所、萩原商店街に5箇所を予定しています。



▲アーティストとボランティアサポーター協働による作品制作

《中小企業支援および戦略的商業誘致の推進》

（若年層の定住促進や生活インフラの整備につなげる「攻めの投資」として、初期投資2億円以上を対象に補助率2分の1、上限額1億5千万円とする新たな商業誘致補助制度を創設すると共に、既存事業者の事業承継や創業への支援を一体的に拡充するための経費を計上）

問 新たな商業誘致に伴い、既存の市内事業者との調和にどう取り組むのか。

答 民間投資のエネルギーを地域へ波及させることが目的であり、手厚い中小企業支援を一体的に講じるほか、誘致事業者が市内事業者を活用するなど、地域経済循環への配慮を求めています。市内事業者の皆さまには、これを新たなビジネスチャンスとして捉えていただければと考えています。



委員会付託
案件の審査内
容を動画共有
サービスYou
Tubeにて視
聴できます。



6月24日



6月26日

6月定例会 一般質問

これって、どうなってるの？

〔市民に代わって 議員が市政を問う〕

議員が市長をはじめとした執行部に対して、執行状況や将来の方針、課題や疑問点など行政全般について報告や説明を求めたり、質問することを一般質問といいます。

高井範和

- ☒ 就農希望者の定着に向けて
- ☐ 地域防災力の向上につながる防災訓練について

森哲士

- ☐ 特定外来生物防除事業について
- ☒ 御嶽山国定公園の指定を受けて

加藤久人

- ☒ 飛騨金山ぬく森の里温泉エリアの運営方針について
- ☐ 小学生の通学手段に関する今後の方向について

桂川いずみ

- ☒ 新しい気象警報体系の運用開始について
- ☐ 気象災害時の学校・保護者・地域の共通認識について

鷺見昌己

- ☒ 身近な地域公園の持続可能な支援体制について
- ☐ 合併処理浄化槽の公営化について
- ☐ ふるさと納税型クラウドファンディングについて

田中喜登

- ☒ 中東情勢が市民生活に与える影響について
- ☐ 観光文化スポーツ部が果たす役割について

下平裕次郎

- ☐ 子どもたちのデジタル学習の成果と評価について
- ☒ スポーツ振興とスポーツ施設について

中島ゆき子

- ☒ こども食堂の開設について
- ☐ 市営住宅の今後の運営について

大西尚子

- ☐ 子宮頸がん予防の推進について
- ☒ 休日診療所の廃止と今後の地域医療について

田口琢弥

- ☐ 住宅リフォーム補助金について
- ☒ 新防災気象情報と防災環境整備について

今井政良

- ☐ 林地に隣接している耕作放棄地の管理について
- ☒ 防災対策について

☒ チェックしてある項目を次ページ以降に掲載

議員の写真下の二次元コードから各議員の一般質問の映像を動画共有サービス「YouTube」にて視聴できます。

未来の農業の担い手を支える環境づくりを

今後は、地域農業の未来図である「地域計画」について、農業者や自治会、関係機関等との「話し合いの場」を継続しながら、ニーズに合わせて見

地の情報提供や斡旋を行っています。

答 農林環境部長

問 市では将来の農業の担い手を育成するため、新規就農者支援事業に取り組んでいる。就農希望者が下呂市に定住し、安心して農業を営み続けるためには、基盤となる「農地」と生活の場である「住居」の確保が不可欠であるが、これらに対する支援の考えは。



農地確保においては、「下呂地域担い手育成総合支援協議会」などが中心となり、候補地の情報提供や斡旋を行っています。

住居確保に関しては、空き家バンクの運営や、物件改修、家賃等の補助により移住を支援しています。現在は希望に沿った物件を紹介しきれていない課題があるため、登録物件の充実を図るとともに、所有者が不安なく提供できる相談体制を整え、潜在的な空き家の掘り起こしを進めて円滑な確保につなげていきます。

答 総合政策部長

直し、新規就農者の農地確保に有効活用していきます。



高井 範和
たか い のり かず
議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



御嶽山周辺の観光振興と安心安全な環境づくりを



森 もり

哲士
てつ し
議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



問 本年4月、御嶽山が国定公園に指定され、地域活性化への期待が高まっている。これを機に、道路等のインフラ整備や観光戦略をどのように進めていく考えか。

答 農林環境部次長

インフラ整備として、県道濁河温泉線の早期整備を継続要望すると共に、「三ノ池ドラゴンアイ」の混雑対策に向けた駐車区画の明確化を行います。また、山間部の電波圏外対策として通信衛星とスマートフォンを直接つなぐ新たなサービスによる課題解決を目指すほか、がんだて公園の遊歩道や五ノ池小屋のトイレを修繕し、登山道整備にはドローンでの資材運搬を取り入れることで、登山者の利便性向上と安全で美しい自然環境の確保を推進します。



▲御嶽山

答 観光文化スポーツ部長
御嶽山の大自然と下呂温泉を一体とした周遊ルートの確立に向け、飛騨小坂駅からがんだて公園までのシャトルバスの運行を行い、来訪者の利便性を高めます。さらに御嶽濁河高地トレールニングセンターを活かしたスポーツ観光も推進し、観光経済のさらなる飛躍を目指します。

「ぬく森の里エリア」の連携で地域を元気に

問 指定管理施設である「金山リバーサイドスポーツセンター」と「飛騨金山ぬく森の里温泉」の一体的な運営は、双方の強みを活かした相乗効果を生み、地域活性化につながるものと考えますが、両施設の連携強化に向けた今後の方針は。

答 観光文化スポーツ部長

令和10年4月の次期指定管理の更新時に、両施設を一括した指定管理者を公募することを目指しています。それにより、民間ならではの柔軟で効率的な一体管理・運営を可能にし、地域経済に活力を生み出す考えです。

なお、令和8年度からの2年間は「準備と検証の期間」として、合同の活性化会議による仕組みづくりや経済効果



加藤 久人
議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



▲飛騨金山ぬく森の里温泉周辺

のシミュレーションを行います。その結果を踏まえ、令和10年春から新たな運営体制へと移行する計画です。

今後は、住民や事業者の皆さまと地域の将来像を共有し、利用者の利便性をより一層高めつつ、エリア内の医療・福祉施設とも連携しながら、金山地域全体の活性化と健康寿命の延伸に向けて再編を進めます。

一人一人が判断する「命を守る適切な行動」へ

問 5月29日から新たな防災気象情報の運用が始まった。災害から命を守るには、発表される情報の意味を正しく理解し、一人一人が適切に行動することが大切であるが、新たな制度のポイントと周知の方法は。

答 総務部長

「いつ、何をすべきか」を分かりやすくするため、4つの制度改革が行われました。

1点目は「レベル3大雨警報」など危険度の数字明記、2点目は「レベル4」の情報と市の「避難指示」の連動による避難タイミングの明確化、3点目は土砂・浸水・河川氾濫の情報を個別発表し何の災害が迫っているかを分かりやすくした点、4点目は

土砂災害情報の発表頻度を緊迫した段階に限定し空振りを減らした点です。

警戒レベルに応じた避難行動の基準に変更はなく、レベル3で高齢者等は避難を開始、レベル4で全員が安全な場所へ避難、レベル5ではその場で命を守る最善の行動をとるものです。

周知は、自治会長への説明を終え、地域の防災会議等へ職員が出向いて行っています。今後も啓発を継続し、周知徹底に努めます。



桂川 いずみ
議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



身近な地域公園を守る持続可能な支援体制を

問 新設された「スポーツ公園課」による公園管理の現況と、老朽遊具の安全対策、地域の維持管理活動に対する直接支援制度および市民サポーター制度の創設に対する考えは。

答 観光文化スポーツ部長
これまで複数の部局に分散していた公園業務を「スポーツ公園課」へ一元化し、市全域の施設・公園の正確な現状把握と適切な維持管理を最優先に、確実に業務を行える体制づくりを進めています。

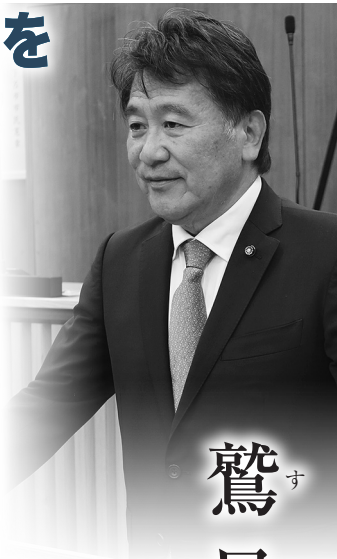
また、老朽化し危険な遊具については、管理者を明確にする調査を行い、撤去や適正管理に向けた方針を早期に整理します。その際、地域に負担を押し付けるのではなく、行政としての支援策も検討します。



▲白草公園

さらに、地域の実情に合わせて直接支援できる制度について、他自治体の事例なども参考にその設計を行い、令和9年度中の創設を目指します。

地域住民やボランティアが自主的に維持管理を行う「市民サポーター制度」についても、市の公認制度を含め、地域と行政が連携して身近な公園を支える持続可能な体制づくりに取り組んでいきます。



鷺見昌己 議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



市民の暮らしを守る 的確で速やかな支援を

問 中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の高騰が市民生活に影響を及ぼしていると考え、その状況をどう把握し、改善に向けてどのように取り組んでいくのか。

答 総合政策部長
市役所内部で、4月に全庁的な調査を行っています。その結果、医療・介護用手袋や医薬品の供給滞り、農業用資材の受注停止や値上げ、ボイラー用重油の高騰といった事象を把握しています。また、景況調査からも、市内事業者の皆さまの厳しい経営実態や声を把握しています。情勢の好転が見えないことから、6月に改めて状況の確認を実施しています。

国においては補正予算が組まれ、地方向け交付金として約1千億円規模が確保されましたが、本市独自の幅広い支援には不十分なため、まずは既存の補助金や融資制度の周知、相談対応の徹底、併せて、国や県の動向を注視しながら、適切な時期に市の取り組みを実行することによって、市民の皆さまの暮らしや、事業者の皆さまの経営をしつかりと支えしていくことが何より重要と考えています。



田中喜登 議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



スポーツでつなぐ市民の健康と生きがいある暮らしを

問 先般、市内で開催された「スケートボード体験会」や「全国規模のモルツク大会」が大盛況であったことを踏まえ、専用施設の設置も含めた新たなスポーツニーズへの対応と、スポーツコンベンションの誘致に対する考えは。

答 観光文化スポーツ部次長
新たなスポーツへの需要は認識していますが、他市では施設の維持管理に苦慮している事例もあり、騒音対策や夜間の安全管理といった課題も指摘されています。そのため、専用施設の新設には慎重であるべきと考えますが、まずは体験会など住民主体の活動を後押しし、ニーズを見極めて

いきます。将来的には、市有地や既存施設の貸し出しなど、民間活用の可能性も含め柔軟に対応していきます。

また、スポーツ大会の誘致は、地域経済に波及効果をもたらす重要な施策です。先般のモルツク大会の成功を踏まえ、今後はスポーツと観光を融合させた「スポーツ観光」の視点をさらに強化し、大会誘致等を積極的に推進することで、地域経済への持続可能な好循環を生み出していきます。



一般質問・答弁
の映像はこちら



しも ひら ゆう じ ろう
下平裕次郎
議員

子どもたちの未来をつなぐ「子ども食堂」を

問 子どもの孤立や地域のつながりの希薄化が課題となっている中で、「子ども食堂」は地域全体で子どもを見守り育む大切な拠点となっている。こうした見守りの目は、支援を必要とする子どもの早期発見のきっかけになるものと期待されるが、今後の「子ども食堂」開設に向けた考えは。

答 福祉部長
こども食堂の開設への取り組みについて、国が令和5年度から始めた「地域こどもの生活支援強化事業」等の運営を後押しする財政支援制度を活用した他自治体の事例等を調査・研究している段階です。現在、ボランティア団体の皆さまが期間限定で開催して

いる「こどもニコニコ食堂」を地域に根差した常設の活動にするには、スタッフの確保、場所や食材の安定確保、衛生管理やアレルギー対策など多くの課題があります。

まずは、活動を支える社会福祉協議会やボランティア団体の皆さまと、地域のニーズや課題を共有することが先決です。

今後関係機関との情報共有を深めながら、支援のあり方について調査研究を進めていきます。



なか しま
中島ゆき子
議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



地域の医療を守る、新たな医療提供体制を



おし なお
大西尚子
議員

一般質問・答弁
の映像はこちら



問 休日診療所の廃止は、医師の高齢化や深刻なスタッフ不足を背景とした「持続可能な地域医療を守るための苦渋の決断」とはいえ、市民に大きな不安を与えるものである。そこで、この転換期を「持続可能な地域医療の再編」の好機と捉え、限られた医療資源を活かす「新たな医療提供体制」の構築と、市民の意識や受診の仕方を変えていく方策についての考えは。

答 健康医療部長

医師の高齢化や確保の難しさに対応するため、馬瀬診療所では小坂診療所と連携したオンライン診療による新たな体制の実証を進めています。さらに、県立下呂温泉病院や市立金山病院とも連携し、市

全体で持続可能な医療提供体制の構築を模索しています。また、限られた医療資源を守るには、市民の意識変容も不可欠です。「平日の日中にかかりつけ医を受診する」とことや予防策を定着させるため、両病院共催の市民公開講座や独自の健康教育を展開します。医療の現状や適切な受診の大切さを丁寧に伝え、市民の皆さまへ主体的に行動できる仕組みづくりを強化していきます。



「早めの避難」を促す安心安全な避難所整備を

問 5月29日から警戒レベルを用いた防災気象情報の運用が開始され、「避難すべき時期」等が明確化された。これを契機として避難をさらに促すためには、避難所に指定された体育館等の環境整備が不可欠であり、特にエアコンの設置は急務と考えるが、整備の現状と今後の方針は。

答 総務部長

現在、市内全校の体育館でエアコンは未設置ですが、避難所における熱中症対策等の環境整備は、市民の皆さまの「早めの避難」を促し、安全と健康を守る上で極めて重要です。

今後の計画としては、地域の避難対象人口や災害リス

ク、防災拠点としての重要度、合同部活動の拠点施設であることなどを総合的に勘案し、優先順位の高い学校から順次整備を進めていきます。

令和8年度は、避難所としての重要度が高い萩原南中学校、小坂小学校、避難所と部活動拠点施設を兼ねる下呂中学校の3校の実施設設計を行い、令和10年度に設置工事を実施し、その他の学校についても、令和15年度までに段階的に設置を進める予定です。



一般質問・答弁
の映像はこちら



たぐ や
田口琢弥
議員

地域の安全と避難所改善で災害に強いまちづくりを

問 激甚化する大雨に対し、土砂災害や河川の氾濫、倒木による停電等への備えが急務である。また、安心できる避難所環境の整備も必要と考えるが、今後の実効性ある防災対策は。

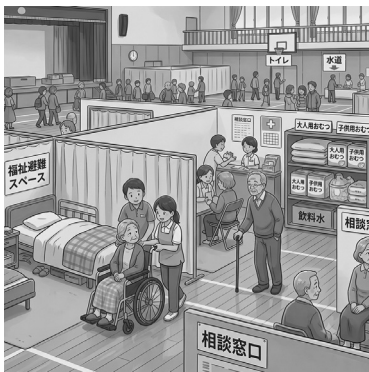
答 基盤整備部長
市道沿いでの倒木による交通障害や停電を防ぐため、個人や自治会からの申請により、伐採経費の4分の3（上限75万円）を補助する沿道伐採事業を実施しています。令和8年度からは森林環境譲与税を新たな財源として、予算額を前年度の約2倍に拡充しました。今後は区長会等を通じて丁寧な周知し、さらなる事業の活用と安全確保に努めます。

問 高齢者や障がい者等の要配慮者のために、指定避難所へ「福祉避難スペース」を設置する体制を整えています。また、安心できる避難生活に向けて、プライバシーを守る間仕切りや簡易ベッドのほか、おむつや液体ミルク、女性向け衛生用品等の備蓄を拡充しています。さらに、民間企業と災害時の医療品や生活物資の供給協定を締結し、有事の際の支援体制を確保しています。



今井 政良
議長

一般質問・答弁
の映像はこちら



令和7年度政務活動費の交付状況をお知らせします

政務活動費とは、議員の政策形成能力の向上、および議会の審議機能の強化を図るため、議員が市政に関する調査研究活動（政務活動）を行う際に必要な経費の一部として、議員または会派に対し交付されるものです。

政務活動費に係る実績報告書等については、下呂市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

◆下呂市議会政務活動費制度のポイント

- 適正と認められた実費だけを後日支給する完全後払い制としています。
- 政務活動費の額は、議員1人当たり月額1万円（任期中のみ対象）を交付の上限としています。
- 政務活動費を充てることができるのは、市政の課題および市民の意思を把握し、市政に反映させる活動、その他住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に限定しています。
- 政務活動費に係る実績報告書等の公開・閲覧を行っていくことにより、政務活動費の使途の透明性の確保に努め、議員活動の見える化にもつなげていきます。

詳細は
下呂市HPを
ご覧ください



◆令和7年度下呂市議会政務活動費交付実績一覧

(単位:円)

議員名	交付上限額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	実支出額合計	交付確定額
下平裕次郎	120,000	0	24,440	0	0	0	0	0	44,190	68,630	68,630
桂川 融己	120,000	52,910	25,530	11,000	0	0	0	0	35,806	125,246	120,000
大西 尚子	120,000	0	33,720	0	0	0	0	0	54,410	88,130	88,130
高井 範和	120,000	17,946	73,360	24,516	0	0	0	0	1,000	116,822	116,822
桂川いずみ	120,000	0	7,913	0	0	0	0	0	0	7,913	7,913
加藤 久人	120,000	0	0	80,616	0	0	0	0	0	80,616	80,616
鷺見 昌己	120,000	17,946	7,913	0	52,536	0	0	0	0	78,395	78,395
田口 琢弥	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
森 哲士	120,000	45,141	26,635	0	0	0	0	0	0	71,776	71,776
田中 喜登	120,000	0	0	0	0	0	0	0	20,100	20,100	20,100
尾里 集務	120,000	0	0	0	0	0	0	0	40,200	40,200	40,200
中島ゆき子	120,000	0	2,000	77,920	0	0	0	0	47,050	126,970	120,000
今井 政良	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中島 達也	120,000	0	69,270	0	0	0	0	0	40,700	109,970	109,970
	1,680,000	133,943	270,781	194,052	52,536	0	0	0	283,456	934,768	922,552

まち・基盤づくり常任委員会 管内視察

6月30日、管内視察を行いました。
国道41号門原防災（門原1号トンネル）現場見学

現場事務所で、環境への配慮（重金属の流出防止）や、ICT（情報通信技術）を活用した巨大重機・換気システム等による工事の概要説明を受けた後、トンネル掘削の最前線を見学させていただきました。延長約900mのうち約780mまで完了しており、事業が完成すると国道41号がさらに安全に通行でき、防災面の確保も図られることになりました。



金山町観光協会との意見交換会

「筋骨めぐり」など、日常の風景に価値を見出す『発見型の観光』の現状と展望について話を伺いました。古い建物や生活との共存、二次交通や飲食店の不足といった課題に対し、外部の視点を取り入れて地域

に眠る魅力を来訪者自身に『発見』してもらうなど、今後の金山地域の観光を明るく照らす取り組みを聞くことができました。

下呂温泉街整備 特別委員会

6月19日、下呂温泉街整備特別委員会を開催し、下呂駅周辺エリアの整備について協議を行いました。

物価高騰などの影響により、令和5年度に見込んだ基礎計画における概算工事費が約2・5倍に大きく膨れ上がることとなり、ダウンサイジングの検討が必要になってきたと、執行部より説明がありました。検討においては、整備内容の優先順位を再整理することでコスト削減を図っていくことが示されました。

委員からはダウンサイジングについて理解を示した上で、駅利用者の利便性確保や向上について質問があり、執行部からは代替案や現状について説明がされ、今後も国、県、JRなどの関係機関と調整をして進めていく方針が示されました。

※ダウンサイジングとは、機能等を維持しながら規模等を縮小すること。

濃飛横断道・リニア 特別委員会

6月24日、特別委員会を開催し、担当部局から濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会の令和7年度活動報告および令和8年度事業計画について説明を受けました。

令和7年度は、「岐阜県議会議員連盟」、「三市一村（本市・中津川市・郡上市・東白川村）議会委員会合同会議」の3者合同の促進大会を開催したほか、8月と10月に要望活動を実施したことが報告されました。

また、令和8年度、7月に中津川市で開催する合同促進大会や現地視察のほか、夏・秋期の要望活動などを予定していると説明がありました。

私たちにお声をお寄せください

下呂市議会への意見・提案箱

あなたの声をお気軽にお寄せください。
オンラインで受付中。



インターネットライブ配信

本会議および常任委員会（付託案件審査）は、動画共有サービス（YouTube）にてライブ配信を行っています。
<https://www.youtube.com/channel/UCALIKRpFipq7Mtp-rJGKQ/featured>



ライブ配信動画は、次回定例会までYouTubeから視聴できます。
過去の配信動画は、下呂市ホームページにて視聴できます。

全国市議会議長会表彰伝達

5月に開催された全国市議会議長会の定期総会において、下呂市議会から2名の議員が表彰されました。また、1名の議員は、全国市議会議長会の会務運営に係る感謝状が贈呈されました。

これを受けて、6月定例会初日閉会後に、表彰状および感謝状の伝達式を行いました。



【一般表彰】議員勤続10年以上

●尾里集 務議員

●中島ゆき子 議員

【感謝状】

令和7年度 全国市議会議長会
地方行政委員

●中島達也 議員



下呂市議会カフェ



令和7年度の開催
状況は下呂市HPを
ご覧ください

～市民の皆さまとともに地域のいまとこれからを考える場～

議員が皆さまの声に耳を傾ける場として『議会カフェ』を開催します。

今年度は皆さまとフリートークでの意見交換を行います。前向きなご意見や具体的なアイデアを伺い、「声のカタログ化」を目指すとともに、今後の議会活動や政策提案に活かしていきたいと考えています。

堅苦しい場ではなく、自由に意見を交わせる雰囲気で開催しますので、ぜひお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。



開催日時(予定)

10月26日(月)	10月29日(木)
小坂地域	馬瀬地域
10月27日(火)	10月30日(金)
金山地域	下呂地域
10月28日(水)	10月31日(土)
萩原地域	下呂地域
(平日)19:00～21:00 (土曜)14:00～16:00	

*内容や会場等の詳細については10月初旬の案内チラシ、市民メールをご確認ください。

編集後記

今号では、新体制となった各委員会の活動方針をご紹介しました。委員会活動をより深めるためには、皆さまの声が何よりの原動力となります。紙面で挙げた「調査研究項目」だけでなく、日常のちょっとした疑問や身近なご意見も大歓迎です。各委員会が担当する市役所の業務に関することなど、どうぞお気軽に近くの議員へお声がけください。

皆さまの声を市政や議会活動にしっかりと反映できるよう、今後も分かりやすい広報広聴活動を進めていきます。

「げろ議会だより」アンケート

「げろ議会だより」をお読みいただき、ありがとうございます。「読みたいくなる議会だより」とするため、皆さんの声をお聞かせください。

右の二次元コードを読み取り、アンケートに回答をお願いします。



～下呂市の未来のためにあなたの声を聴かせてください～ 市議会による出前ヒアリング(座談会)

市民グループ・団体や自治会などの小さな集会にこちらから出向く形式で行います。皆さまからの申し込みをお待ちしています。

●座談会のテーマ

申込団体において、地域の特定課題等を踏まえて、テーマを設定いただきます。

例) 少子高齢化や子育て、介護、農林業、地域づくり、防災など



▲申し込み
フォームは
こちら

9月定例会会期日程(予定)

9月定例会の会期日程(予定)をお知らせします。なお、一般質問などの内容は新聞折込および下呂市メールでお知らせします。

月	日	曜日	会議内容	時間
8月	27日	木	本会議(初日)	午前9時30分～
9月	8日	火	本会議(一般質問)	
	9日	水	本会議(一般質問)	
	10日	木	常任委員会	
	14日	月	常任委員会	
	15日	火	予算決算常任委員会(予算関係)	
	16日	水	予算決算常任委員会(決算関係)	
	17日	木	予算決算常任委員会(決算関係)	
	18日	金	予算決算常任委員会(決算関係)	
	25日	金	本会議(最終日)	

※日程は変更になる
場合もあります。

場所：本会議(下呂庁舎3階議場)
委員会(下呂庁舎3階第1会議室)